

高田松原津波復興祈念公園 追悼の催し

「3.11 から未来へ～みんなの想いが集う日～」の開催について

都市計画課

東日本大震災津波からまもなく15年を迎えます。

3月11日、高田松原津波復興祈念公園において、岩手県立高田松原津波復興祈念公園管理事務所（(株)長谷川建設）、高田松原津波復興祈念公園国営追悼祈念施設マネジメント共同体（(一社)公園財団、NPO法人緑の相談室）、光ノ碑プロジェクト（大学生有志団体）及び地域の皆様が協力して、犠牲になられた方々への鎮魂と復興の道を歩んできた方への想いをこめて、追悼の催し「3.11から未来へ～みんなの想いが集う日～」が開催されます。

震災を知らない世代が増える中、犠牲者を追悼し、震災の記憶と教訓を未来へ継承する時間を共有し、“一人ひとりの想い”を光として未来へつないでいく特別な行事です。

この機会にぜひ足を運びいただき、光の演出に込められたメッセージとともに、心静かに震災を振り返る時間をお過ごしください。

3.11から未来へ
～みんなの想いが集う日～

令和8年3月11日(水) 点灯時間 17:30～20:00

※東日本大震災津波復興祈念施設は、3月11日(水)は20:00まで閉園時間を延長します。
※天候等により実施内容や時間が変更となる場合がございます。

想いはつながり、
未来を照らす

震災で亡くなられた方への追悼と復興の道を歩んできた方への想いを込めて、今年度も地域の皆さまや大学生と協働し、あらゆる人の想いを受け入れる場を創出し、世代や地域を超えてつなごう。想いが灯す光をぜひご覧ください。

光ノ手紙
国営追悼・祈念施設 水盤付近

光ノ碑
古川沼沿い防潮堤

開催場所
高田松原津波復興祈念公園 国営追悼・祈念施設
古川沼沿い防潮堤(防潮堤に咲く灯の花「光ノ碑」)

本公園は東日本大震災の津波浸水区域です。
利用に先立ち、必ずご自身の位置と避難経路・避難先をご確認ください。

〒985-8501 岩手県立高田松原津波復興祈念公園管理事務所(前高田建設)、高田松原津波復興祈念公園国営追悼祈念施設マネジメント共同体(一般財団法人公園財団、特定非営利活動法人緑の相談室)、光ノ碑プロジェクト(岩手大学三輪委員会)より、岩手大学附属高田同サークルN.E.O.、早稲田大学附属高田プロジェクト
〒985-8501 国土交通省東北地方整備局東北国営公園事務所、岩手県、陸前高田市

詳細は公園のHP
をご覧ください

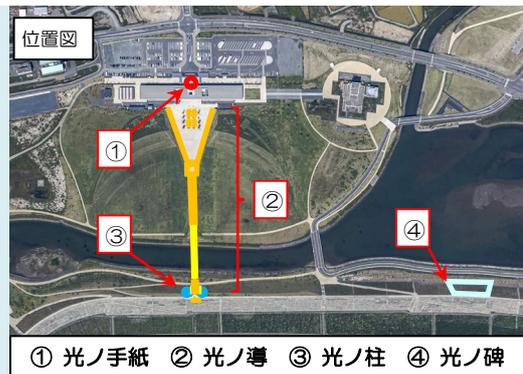


<https://iwate-fukkokinen-park.jp/information/1777>

☆光のプログラム☆

公園内（国営追悼・祈念施設、古川沼付近）で、以下4つの光の演出を行います。

それぞれの光が皆様の想いを象徴し、夜の公園を優しく包みます。



① 光ノ手紙

〈場所：国営追悼・祈念施設内「水盤付近」〉

来場者の想いを“光ノ手紙”として届ける演出です。
今伝えたい想いをメッセージに書いて灯ろうに貼り、希望の「スイセン」を咲かせます。

※ メッセージ記入場所

アバッセたかた、東日本大震災津波伝承館、道の駅高田松原



② 光ノ導（みちしるべ）

〈場所：国営追悼・祈念施設内「切通空間」〉

保育所子ども達をはじめ、さまざまな世代や地域の人々が描いた“紙袋ランタン”が、震災から歩んだ道とこれからの歩みをつなぐ光のラインを優しく照らします。



③ 光ノ柱

〈場所：国営追悼・祈念施設内「海を望む場」〉

鎮魂を象徴する光が天へ伸びあがる演出です。
追悼の心を形として表現し、誰もが立ち止まり、静かに手を合わせたくなる光景が広がります。



④ 光ノ碑（いしぶみ）

〈場所：古川沼沿い防潮堤〉

防潮堤に“希望のスイセン”を咲かせる光の演出です。
津波被害を受けた地に再び灯りをともすことで、追悼と未来への希望を象徴します。



● 御来場にあたってのお願い ●

- プログラムは夜間に実施されるため、防寒対策を十分にお願ひします。
- 足元が暗くなる場所がありますので、歩行には御注意ください。
- 混雑時は係員の指示に従ってください。
- 公園は津波浸水区域に該当します。津波注意報が発令された際は、防潮堤より陸側に避難してください。